



可動式フェイスシールドなどを寄贈

株式会社タイヨー（平林康徳代表取締役社長）より新型コロナウイルス感染症の予防対策として、可動式のフェイスシールド100個と飛沫防止パネル2台を寄贈いただきました。フェイスシールドは可動式のため装着したまま飲食することができ、さらに、眼鏡の上からも装着可能となっているため、より快適で便利に感染症対策をすることができます。

近藤市長は「ご寄贈いただいたフェイスシールドなどを活用して、これからも感染予防対策にしっかりと取り組んでまいります」と話しました。



「私の地元応援募金」による寄付

新型コロナウイルス感染症の拡大により地域社会に大きな影響が生じていることから、明治安田生命保険相互会社は、「地元の元気プロジェクト」の一環として、従業員と会社のマッチングによる「私の地元応援募金」による寄付を行っています。このたび名古屋南支社からの寄付先の一つとして本市が選定されましたことから、音成基支社長より寄付金目録の贈呈を受け、本市からは感謝状を贈呈いたしました。

近藤市長は「貴社と従業員の皆さまの想いが込められた寄付を行っていただいたことに、心から感謝申し上げます」とお礼を述べました。



災害協定を締結

ネットトヨタ東名古屋株式会社との間で「災害時車両等の提供に関する協定」を締結いたしました。この協定は、災害時に同社の日進駅前店が所有する車両の貸与や同店舗を一時避難場所として使用すること、さらに駐車場を車中泊場所として提供いただくなどの内容となっています。

山口峰伺代表取締役社長は「車を販売するだけではなく、車を通じて地域のお役に立てるように、今後も取り組んでまいります」と話しました。



愛知県知事感謝状を受賞

東山在住の矢田元彦さんは、令和2年度の老人福祉事業推進功労者として愛知県知事感謝状を受賞しました。矢田さんは、地元老人クラブの「東山友愛クラブ」で9年間にわたり会長を務められるとともに、日進市老人クラブ連合会では副会長などの要職も務められるなど、長年にわたり老人福祉の増進に寄与されました。

近藤市長は「本市、そして地域の老人クラブ活動を長年にわたり支えていただき、心から感謝申し上げます。これからもますますお元気でご活躍ください」と話しました。



道の駅の詳細についてはホームページで公開しています。



- フードコート形式の飲食施設は、施設全体の中央に位置し、気軽に立ち寄り、食事や軽食を取ることができます。
- 屋内の客席には、キッズ席も完備し、親子が過ごしやすい空間となります。
- 屋外を見渡せる客席は、公園で遊ぶ子どもたちを見守りながら家族で休憩をすることができます。

道の駅 NEWS Vol.6

日進市「道の駅」について

◎ 基幹施設整備課 ☎ 0561・75・2706
FAX 0561・73・1871 / E-mail: kikanss@city.nisshin.lg.jp

飲食施設 イメージ